

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成30年10月11日 (2018.10.11)

【公表番号】特表2017-526486(P2017-526486A)

【公表日】平成29年9月14日 (2017.9.14)

【年通号数】公開・登録公報2017-035

【出願番号】特願2017-514454(P2017-514454)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/142 (2006.01)

A 6 1 M 5/42 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/142 5 2 2

A 6 1 M 5/42 5 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月31日 (2018.8.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 8】

患者がカバーシート 19 を引いて除去するときに、基材 16 上の第 2 の粘着層 18 から取り外すことにより、カバーシート 19 のみがハウジング 11 から離れ、基材 16 がカバーシート 19 に貼り付けられたままにならず、カバーシート 19 に貼り付けられたハウジング 11 の下側 11 b から離れることが、デバイス 10 の正しい使用のために重要であることが理解されよう。デバイス 10 の正しい動作を確実にするために、第 2 の粘着層 18 は、第 1 の粘着層 15 が基材 16 をハウジング 11 の下側 11 b に固定する力よりも弱い力で、カバーシート 19 を基材 16 に固定しなければならない。これをいくつかの方法で達成することができる。本発明の第 1 の配置において、第 1 の粘着層 15 の全表面積は、第 2 の粘着層 18 の全表面積より大きくてよい。例えば、ハウジング 11 の下側 11 b の周囲に沿った第 1 の粘着層 15 のストリップの幅  $d_{15}$  は、基材 16 の周囲に沿った第 2 の粘着層 18 のストリップの幅  $d_{18}$  より大きくてよい。この配置は図 2 に示され、このことが第 1 および第 2 の粘着層 15、18 のそれぞれの陰影領域からわかる。また、ハウジング 11 の下側 11 b は、アパーチャ 14 により占められた領域を除く表面全体にわたって、第 1 の粘着層 15 の大きい領域を含む。代わりに、または加えて、第 1 の粘着層 15 が第 2 の粘着層 18 とは異なっていて、第 1 の粘着層 15 が第 2 の粘着層 18 より強力であるようにしてもよい。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 9】

本発明の第 1 の実施形態と同様に、デバイス 30 の正しい使用を確実にするために、第 2 の粘着層 18 は、第 3 の粘着層 38 が第 1 の基材 16 を第 2 の基材 36 に固定する力よりも弱い力で、カバーシート 19 を第 1 の基材 16 に固定しなければならない。同様に、第 3 の粘着層 38 は、第 1 の粘着層 15 が第 2 の基材 36 をハウジング 11 の下側 11 b に固定する力よりも弱い力で、第 1 の基材 16 を第 2 の基材 36 に固定しなければならない。

い。これをいくつかの方法で達成することができる。本発明の第 1 の配置において、第 1 の粘着層 15 の全表面積は、第 3 の粘着層 38 の全表面積より大きくてよく、この第 3 の粘着層 38 の全表面積はそれ自体第 2 の粘着層 18 の全表面積より大きい。例えば、ハウジング 11 の下側 11b の周囲に沿った第 1 の粘着層 15 のストリップの幅  $d_{15}$  は、第 2 の基材 3 の周囲に沿った第 3 の粘着層 38 のストリップの幅  $d_{38}$  より大きくてよく、この幅  $d_{38}$  は、第 1 の基材 16 の周囲に沿った第 2 の粘着層 18 のストリップの幅  $d_{18}$  より大きい。この配置が図 5 に示され、このことが第 1、第 3、および第 2 の粘着層 15、38、18 のそれぞれの陰影領域からわかる。また、ハウジング 11 の下側 11b は、アパーチャ 14 により占められた領域を除く表面全体にわたって、第 1 の粘着層 15 の大きい領域を含む。代わりに、または加えて、第 1、第 3、および第 2 の粘着層 15、38、18 が異なる粘着層であって、第 1 の粘着層 15 が第 3 の粘着層 38 より強力であり、第 3 の粘着層 38 が第 2 の粘着層 18 より強力であるようにしてもよい。